

第 4 回 JRRN 河川環境ミニ講座

テーマ：川づくりと住民参画の目的、河川環境と治水、防災の接点

講師：山道 省三 氏（特定非営利活動法人 全国水環境交流会 代表理事）



開催にあたって

人々の暮らしとともにあったかつての川の姿へ蘇らせるためには、地域住民の力が欠かせません。川づくりへの住民参加が約半世紀前より始まり、その後全国各地で市民参加による河川再生の取り組みが進められてきました。本講演では、これまで「地域活動」の視点から水辺環境に関わる産・学・官・野（市民）の交流の仕組みづくりに尽力されている山道省三氏を講師にお招きし、「川づくりへの住民参画」を主テーマに、これまでの変遷や活動領域とその目的、また今後さらに推進するために期待される考えや制度のあり方についてお話を頂きます。川づくりに携わる様々なお立場の方々のご参加をお待ちしております。

○開催日時：平成 22 年 2 月 23 日（火）15:00～17:00（講演 1 時間、意見交換 1 時間程度を予定）

○開催場所：財団法人リバーフロント整備センター 会議室 ※2009 年 6 月に事務所が移転しています
（東京都中央区新川 1 丁目 17 番 24 号 ロフター中央ビル 7 階、電話：03-6228-3860）
地図はこちら→ <http://www.rfc.or.jp/map.html>

○定員：20 名（先着順） ○参加費：無料

○共催：日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）、（財）リバーフロント整備センター

○問合せ：（財）リバーフロント整備センター企画グループ 担当：沼田（E-mail: info@a-rr.net Tel: 03-6228-3860）

【参加申込み】 ※Eメール、もしくは FAX にて受け付けます

申込：日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）事務局（email: info@a-rr.net FAX:03-3523-0640）

氏名（ふりがな）	JRRN 会員・非会員（いずれかに○）		
所属			
連絡先	自宅	所属先（いずれかに○）	
	住所：〒	—	
	Tel.:	Fax.:	E-mail:

～講演『川づくりと住民参画の目的、河川環境と治水、防災の接点』～

■講演要旨：

約半世紀ほど前から、ゴミの清掃やどぶ浚えなど川における住民活動が盛んになり、その後は水質改善や生き物、自然環境の復元運動などを経て、川づくりに住民が参加・参画する時代を迎えています。また住民の活動領域も、地先の川から流域全体へ、森～川～里～まち～海へと拡大し、川の空間を利用した様々な活動が、教育・福祉・まちづくり・国土管理の分野まで展開しつつあります。

こうした日本における川での住民活動の経緯や活動領域を振り返りながら、住民が川づくりに参画する目的について、川での活動から川づくり・地域づくりへの展開、更には自然・社会災害からの回避といった防災や減災までの広い視点から分析し、川づくりと住民参画の過去・現在・未来について事例を含めた話題ご提供頂きます。

～講師プロフィール～

■講師： 山道 省三 氏

- －特定非営利活動法人 全国水環境交流会代表理事
- －特定非営利活動法人 多摩川センター代表理事
- －特定非営利活動法人 地域交流センター理事
- －いい川・いい川づくり実行委員会事務局長
- －東京農業大学客員教授
- －国土交通大学校講師
- －全国研修センター講師
- －多自然川づくり研究会委員

(主な著書)

- ・『多摩川をモデルとした「河川環境」の保全に関する住民参加型の手法、制度についての調査・研究』2000年、(財)とうきゅう環境浄化財団(一般)研究助成, No.119
- ・『市民・住民と自治体のパートナーシップ』2001年、(株)ぎょうせい(共著)
- ・『環境市民とまちづくり1自然共生編』2002年、(株)ぎょうせい(共著)
- ・『私たちの「いい川・いい川づくり」最前線』2004年、学芸出版社(共著)
- ・『森、里、川、海をつなぐ自然再生』2005年、中央法規出版(共著)